

1. はじめに

本書は、水分計とミニプリンタ AD-8126、マルチプリンタ AD-8127 を接続する際の、使用例と設定について記載したものです。

水分計とプリンタの設定変更方法は、それぞれの取扱説明書を参照してください。

2. 適用機種

加熱乾燥式水分計

MS-70、MX-50、MF-50、ML-50

3. 使用例と設定

使用例 1

測定条件を含めた測定結果を印字する場合。

水分計側				プリンタ側	
データ出力方法	出力データの選択	データ出力間隔	GLP 出力	印字モード設定	
Prt	S-d	PUSE	inFo	AD-8126	AD-8127
0 または 1	0	0	1 または 2	設定不要	DUMP

使用例 2

測定結果を印字(統計演算)する場合。

水分計側				プリンタ側	
データ出力方法	出力データの選択	データ出力間隔	GLP 出力	印字モード設定	
Prt	S-d	PUSE	inFo	AD-8126	AD-8127
0 または 1	0	0	0	設定不要 ※	EXT.KEY

※ AD-8126 では統計演算結果は印字できません。

使用例 3

水分率の変化を印字する場合。

水分計側				プリンタ側	
データ出力方法	出力データの選択	データ出力間隔	GLP 出力	印字モード設定	
Prt	S-d	PUSE	inFo	AD-8126	AD-8127
2	0	0	0	設定不要 ※	TIMER

※ AD-8126 にはタイマーモード(インターバルモード)はありません(水分計が水分率を出力するタイミングで印字されます)

使用例 4

GLP/GMP/ISO 対応の印字を行う場合。

水分計側				プリンタ側	
データ出力方法	出力データの選択	データ出力間隔	GLP 出力	印字モード設定	
Prt	S-d	PUSE	inFo	AD-8126	AD-8127
0、1、2 のいずれか	0	0	1 または 2	設定不要	DUMP